



湾岸・アラビア半島地域ニュース

サウジアラビア：第1回イスラム世界対話会合の開催

(6月1日付ワタン紙他)

1. 6月4日より3日間の予定で、マッカのアル・サファー宮殿にてアブドッラー国王の後援により、世界イスラム連盟主催にて「第1回イスラム世界対話会合」が開催される。アブドッラー国王は、本会合が宗派主義を超えて宗教間的人道的相互理解につながるものとして多大なる関心を抱いている。
2. 本会合にはイスラム世界各国からウラマー、思想家等約500名が参加し、6つの分科会で宗教対話に係る13の議題について議論を行う。
 - (1)4日の第1分科会では、「対話のためのイスラム的起源」と題してコーランやスンナ等からイスラムにおける対話と歴史と経験について議論を行う。
 - (2)同日の第2分科会では、「対話の定義とその法的正当性」と題してシャリーアに基づく法的側面から議論を行う。
 - (3)5日の第3分科会では、「対話の方法と規範」と題してイスラムにおける対話の方法論につき議論を行う。
 - (4)同日の第4分科会では、「誰と対話を行うのか?」と題して「他者(イスラム他宗派、キリスト教徒等)」との対話のあり方について議論を行う。
 - (5)同日の第5分科会では、対話の発展と展望について議論を行う。
 - (6)最終日6日の第6分科会では、「対話の基礎及び人道的共通原則」と題して環境的相違を超えた対話のための基礎について議論を行う。
3. 本会合を総括している世界イスラム連盟事務局は会合について、文明間・宗教間・文化間の対話の促進に向けた同連盟の取り組みはアブドッラー国王の意志に適うものであり、またこうした対話が現代世界における人々の協調と共存を確かなものとし、社会の基礎として人道と尊厳を守る礎となるとコメントしている。

本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799